imou

ユーザーマニュアル

集塵ロボット掃除機シリーズ

V1.0.0

安全上の注意事項

使用上の制約

- ビニール袋は危険です。窒息の危険があるので、乳幼児の手に届かない場所に保管してください。
- 本器は家庭の床面を掃除する掃除機です。屋外 (屋外に面したバルコニーなど) や床面以外 (ソファーなど) および商業施設や工場などで使用しないでください。
- 柵のない高所 (二世帯用住宅、屋外に面したバルコニー、家具の上など) で使用しないでください。
- 40°C以上または0°C未満の場所では掃除機を使用しないでください。床の上でに液体や粘性物がある場合は使用しないでください。
- 掃除機の動作中にケーブルが引きずられることがあるので、掃除の前に床からケーブルを除けておいてください。
- 動作中に掃除機の障害になったり衝突して貴重品が破損することがないよう、壊れ物などの物体 (花瓶やビニール袋) を除けておいてください。
- 本器は、監督または指示がある場合を除き、身体機能・感覚機能・精神機能が不十分な方や知識や経験に乏しい方 (お子様を含む) に使用させないでください。
- 本器を乳幼児のおもちゃとして遊ばせないでください。
- メインブラシクリーニングツールは、お子様の手の届かない場所に保管してください。
- 掃除機の動作中に、髪の毛、毛皮、指など、人や動物の身体部分を吸引口に近づけないでください。
- 掃除機で可燃物 (火のついたタバコなど) を吸い込まないでください。
- 掃除機で、硬いとがったもの (改修工事後の廃棄物ガラスの破片、爪など) を吸い込まないでください。
- 掃除機を運搬する際には、レーザーレンジセンサーのカバー、上部カバー、衝突緩衝デバイスを、キャリーハンドルとして使わないでください。
- 掃除機や集塵充電ドックの清掃や保守の際には、掃除機の電源スイッチを切り、コンセントからプラグを外してください。掃除機や集塵充電ドックを水中に浸したり、水洗いしないでください。
- 掃除機を拭く際には、濡れた布や液体を使用しないでください。
- カーペットの上でモップモジュールを使用しないでください。
- 掃除機を使用する際には取扱説明書の指示に従ってください。不適切な使用法で生じた損害や破損はすべて使用者の責任です。

バッテリーと充電

- 爆発の恐れがありますから、ひどく破損している場合であっても掃除機を燃やさないでください。
- 当社製品以外のバッテリー、充電器、充電ドックを使用しないでください。
- バッテリーや充電ドックを分解、修理、改造しないでください。
- 充電ドックを、ストーブなどの熱源の近くに置かないでください。
- 充電ドックのクリップを、湿ったや濡れた手で拭いたり清掃しないでください。
- バッテリーを家庭用ごみと一緒に廃棄しないでください。　バッテリーを廃棄する場合は、専門のリサイクル業者にお持ちください。
- 電源コードが破損した場合、危険防止のため、　メーカー、メーカーのサービス部門など専門業者に交換を依頼してください。
- 必ず電源を切ってから運搬してください。元の箱と梱包に収納して運搬するようお勧めします。
- 掃除機に水をかけたり水中に浸さないでください。
- 掃除機を長期間使用しない場合、満充電し、電源スイッチを切り、乾燥した涼しい場所に保管してください。バッテリーの破損を防止するため、少なくとも3カ月に1回充電してください。
- バッテリーを取り外す際には適切な工具を使用してください。まず、底面カバーのネジを外します。次に、底面カバーを開き、ターミナルからバッテリーを外します。最後に、バッテリーホルダーからバッテリーを外します。
- 掃除機を廃棄する前に、必ずバッテリーを取り外してください。
- バッテリーを外す前に、電源を切ってください。

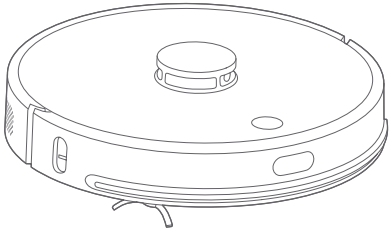
クラス1レーザー製品。本器のレーザーレーダーはクラス1レーザーのGB 7247.1-2012/IEC 60825-1:2014安全基準を満たしており人体に有害なレーザー光を発生しません。

JP

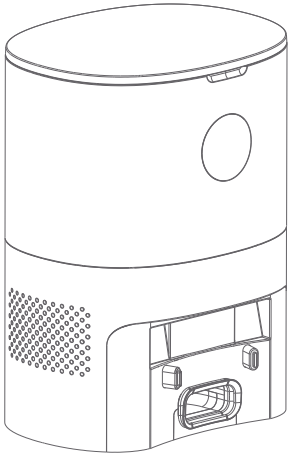
パッケージ内容

ⓘ 本書の製品、付属品、ユーザーインターフェイスなどは概念図で、参考に過ぎません。実際の製品は、製品の更新やアップグレードにより本書の図とわずかに異なることがあります。両者の間に相違がある場合は、実際の製品が優先されます。

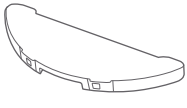
JP



ロボット掃除機



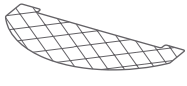
集塵充電ドック



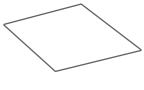
モップホルダー



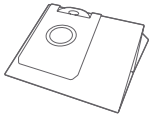
洗浄可能なモップ布



使い捨てモップ



手動

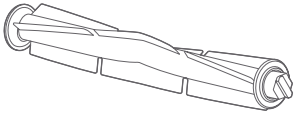


ダストバッグ

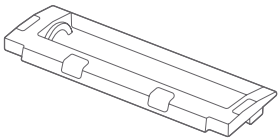


サイドブラシ

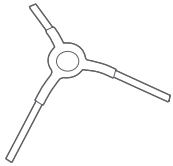
ロボット掃除機に装着される付属品



メインブラシ

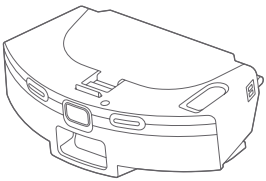


メインブラシカバー



サイドブラシ

JP

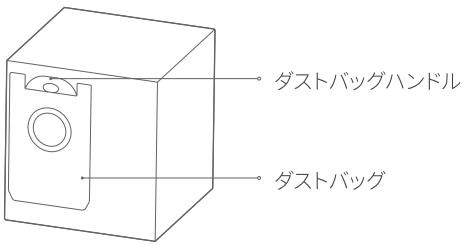


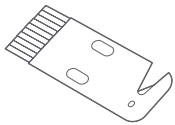
ツーインワン水タンク

集塵充電ドックに装着される付属品

ダストバッグ (集塵充電ドックにはダストバッグが 1枚だけ装着されます)

ⓘ ダストバッグは使い捨て製品で再使用できません。定期的に交換してください。

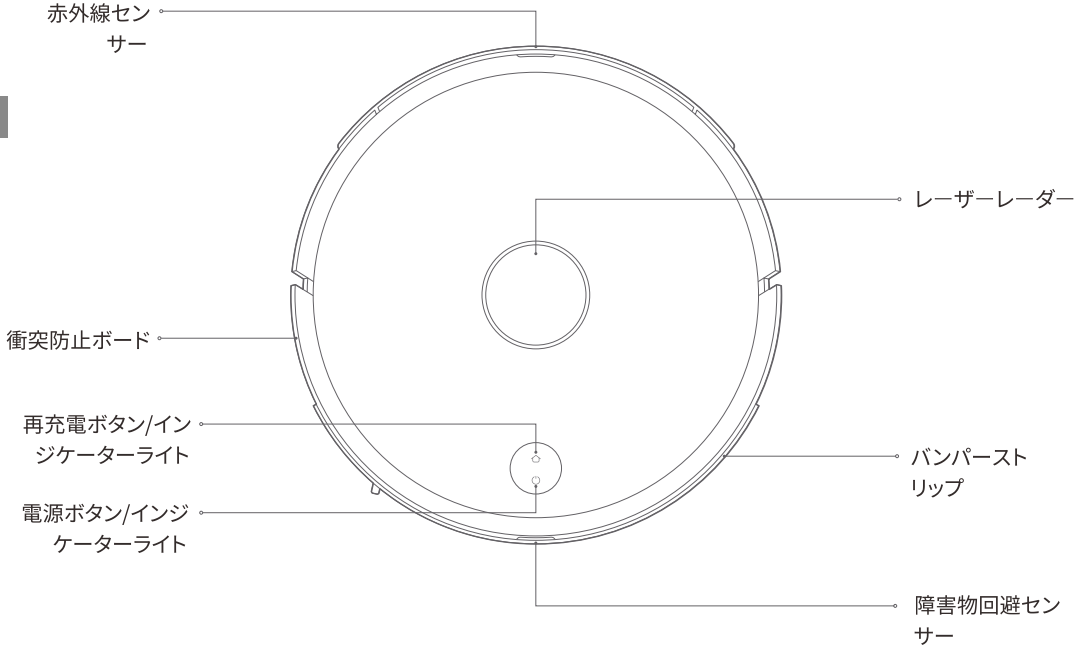




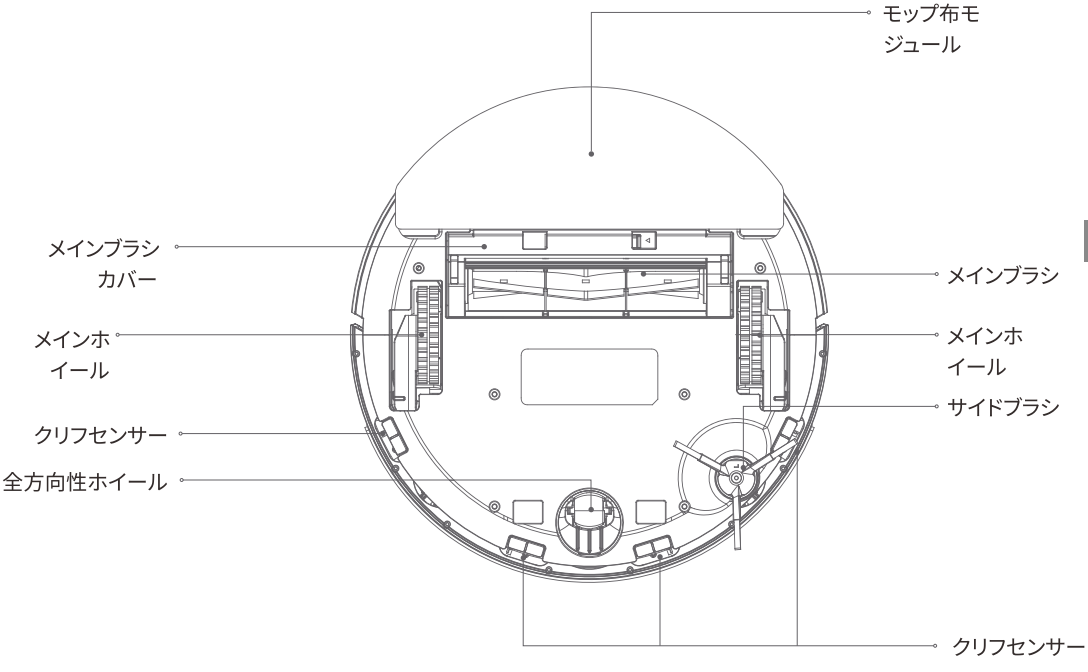
クリーニングナイフ (1本)

製品の紹介

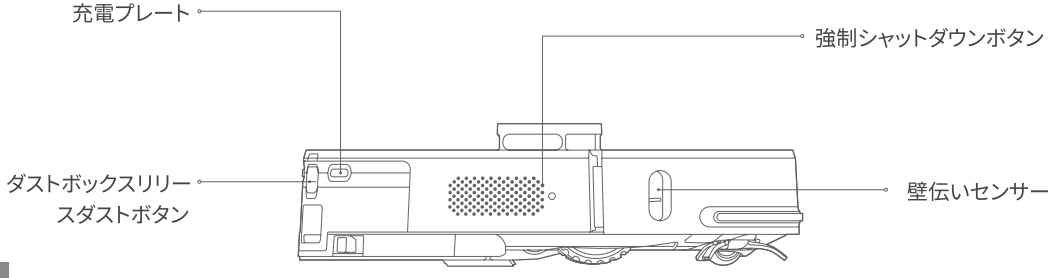
1.デバイス



JP


モップ布モジュール
メインブラシカバー
メインブラシ
メインホイール
メインホイール
サイドブラシ
クリフセンサー
全方向性ホイール
クリフセンサー

JP

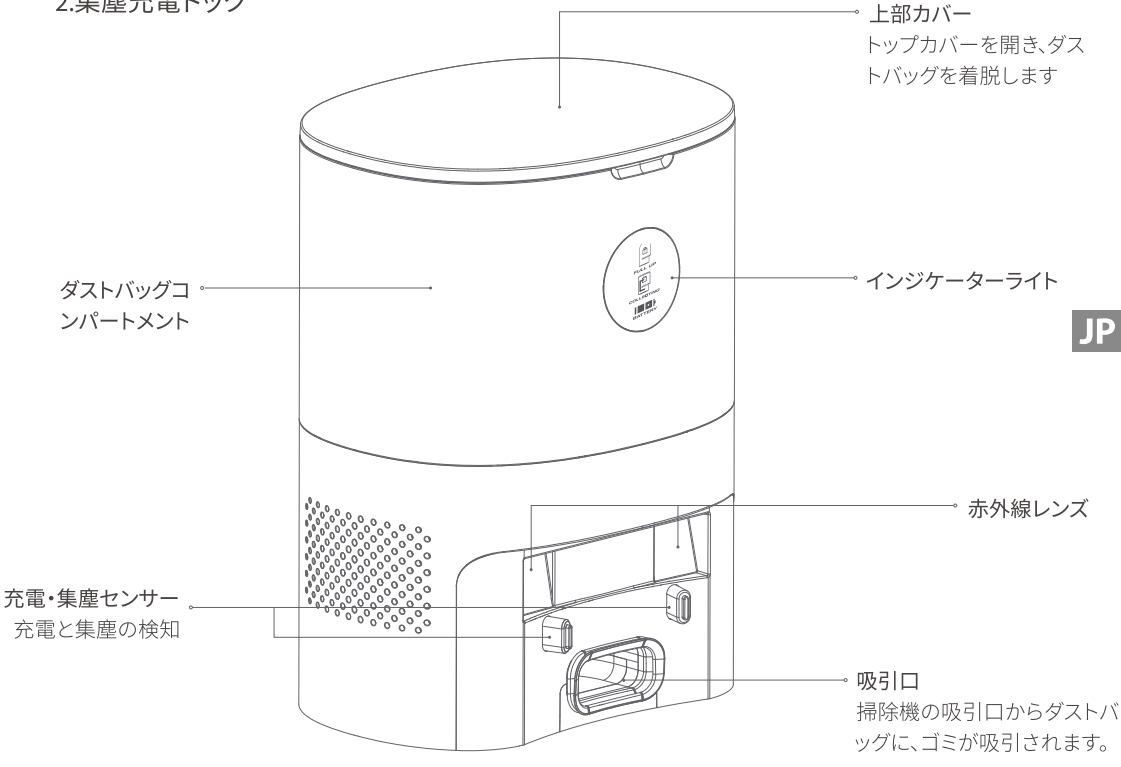


JP

LEDインジケーターのパターン

LEDのステータス	LEDのステータス	デバイスのステータス
白色ライトが常時点灯する	消灯	スタンバイ
白色ライトがゆっくり点滅する	消灯	充電中
白色ライトがゆっくり点滅する	消灯	一時停止
白色ライトが常時点灯する	消灯	清掃
消灯	オレンジのライトが常時点灯する	再充電
赤色ライトが速く点滅する	消灯	異常
白色ライトがゆっくり点滅する	消灯	電源を入れる
白色ライトが速く点滅する	消灯	電源を切る
白色ライトがゆっくり点滅する	消灯	Wi-Fiに接続されていない
白色ライトが常時点灯する	消灯	Wi-Fi接続完了
白色ライトが常時点灯する	消灯	Wi-Fiに接続中

2.集塵充電ドック



JP

集塵充電ドックのインジケーターライトの状態の説明

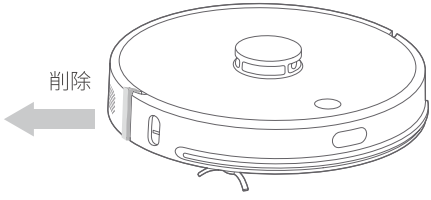
ファンが正しく動作しない場合、インジケーターライトがすべて明るく点滅します。

集塵充電ドックの状態	集塵充電ドックのインジケーターライトの状態
FULL UP	ダストバッグが一杯になると、このライトが明るく点灯したままになります。ダストバッグが正しく取り付けられていない場合、このライトが点滅します。
COLLECTING	集塵中は、このライトが明るく点滅します。
BATTERY	デバイスが満充電になると、2本のバーが緑で点灯します。 バッテリー残量が50%以下になると、1本のバーが緑で点灯します。

設置と使用

1.制限バーの取外し

ロボット掃除機を屋内の平面上に配置します。フロントバンパーの両側から制限バーを取り外します。

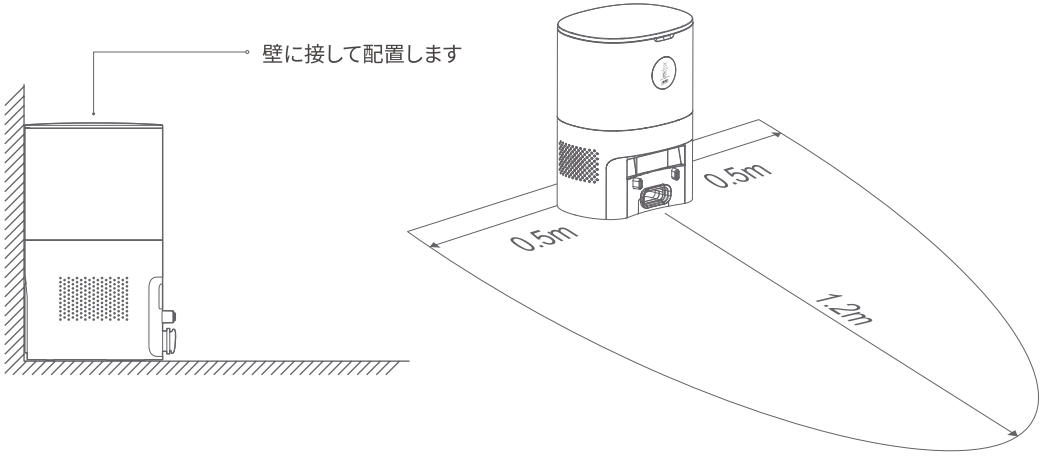


JP

2.集塵充電ドックの設置

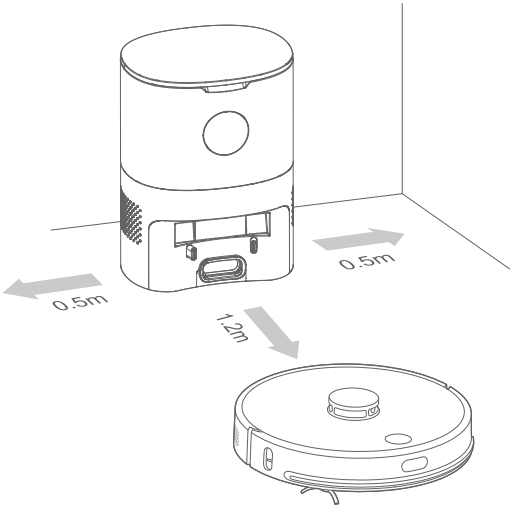
· 壁面に接する平面の上に、集塵充電ドックを配置します。条件を満足するソケットに電源プラグを差し込み、電源を入れます。

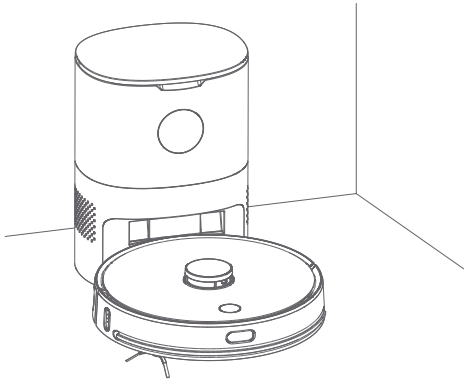
· 充 電ドックの前1.2m以内、および、充電ドックの左右両側0.5m以内に障害物がないことを確認してください。



3.ロボット掃除機の充電

⏻ ボタンを3秒間押し続けると、ロボット掃除機が起動します。次に ⌂ ボタンを押すと、ロボット掃除機がドックに呼び戻され充電されます。ロボット掃除機は、満充電になるとスタンバイモードになります。





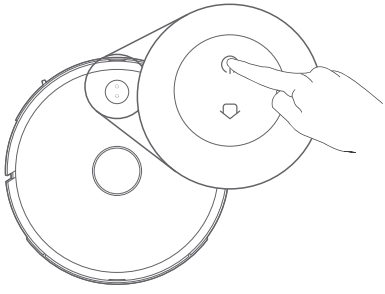
⏻ 白色ライトがゆっくり点滅します。
⌂ 次の場合にライトが消灯します： 充電中
⏻ 白色ライトが常時点灯します。
⌂ 次の場合にライトが消灯します： 充電完了

JP

- 掃除の前にロボット掃除機を満充電してください。
- 掃 除を始める前に、掃除中に床の上にあるケーブルなどの物体が絡まったり引きずられたり、衝突して掃除機が破損しないよう整理しておいてください。
- ロ ボット掃除機が集塵充電ドックに配置されている状態から掃除を始めるよう、お勧めします。すると、掃除機が速やかに再充電しやすくなります。
- 掃除中にバッテリー残量が少なくなると、ロボット掃除機は、充電のために、自動的に集塵充電ドックに戻ります。充電が完了すると、最後に掃除していた場所に戻って、掃除を再開します。

設置と使用/掃除

ⓘ 初期設定では家全体掃除モードになっています。アプリに接続すると、その他のモードが利用できるようになります。



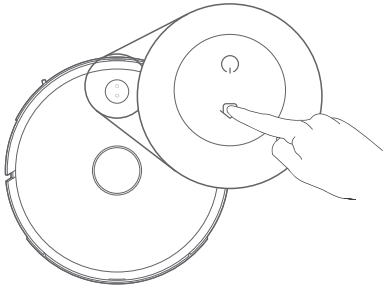
1.清掃

- ⏻ ボタンを押すとグローバルクリーニングが開始します。
- ⌂ ボタンを3秒間長押しすると、エリアクリーニングが開始します。

JP

2.一時停止

ロボット掃除機が掃除している間に⏻ または⌂ ボタンを押すと、掃除が一時停止します。

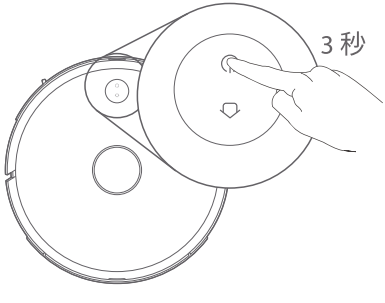


3.スリープからの復帰中です

60秒間静止し続けると、ロボット掃除機はスリープモードになります。スリープモードの際にいずれかのボタンを押すと、電源が入ります。

4.自動再充電/手動再充電

- 掃除中にバッテリー残量が少なくなると、ロボット掃除機は、充電のために自動的にドックに戻ります。ロボット掃除機は、掃除が終わったときにも自動的にドックに戻ります。
- 掃除中に ⏻ または ⌂ のボタンを押すと、ロボット掃除機が一時停止し、次に、⌂ボタンを押すと、ロボット掃除機がドックに呼び戻され充電されます。



5.電源を切る

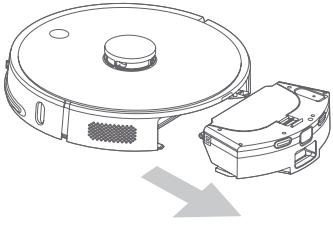
ロボット掃除機が静止しているときに ⏻ボタンを3秒長押しすると、電源が切れます。電源が切れる前に、電源インジケーターライトが白で5秒間速く点滅します。

ⓘ 充電中は、ロボット掃除機の電源をオフにしたりスリープモードにすることはできません。

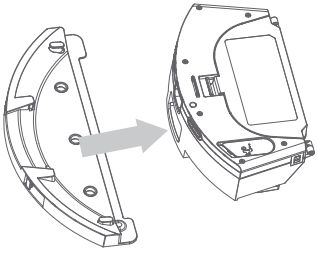
設置と使用/モッピング

1.ツーインワン水タンクの取り外し

ダストボックスリリースダストボタンを押してツーインワン水タンクを取り外します。



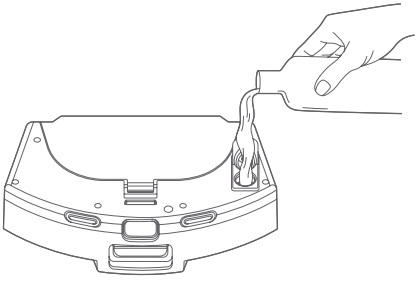
2.モップホルダーの取り付け



JP

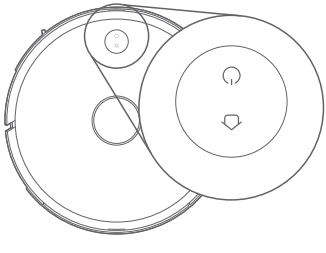
3.水の追加

ⓘ 蒸留水を使用するようお勧めします。



4.モッピング

- ⏻ ボタンを押すとグローバルモッピングが開始します。
- ⌂ ボタンを3秒間押し続けるとエリアモッピングが開始します。



設置と使用/アプリへの接続

JP

下のQRコードをスキャンするか、アプリストアで「Imou」アプリを検索してください。アプリをダウンロードし、インストールします。
アプリを開き、ホームページの右上にある「+」をクリックし、指示に従ってデバイスを追加します。

ⓘ アプリのアップグレードや更新によって、実際の動作は、上の説明とわずかに異なることがあります。現在のアプリの指示に従って操作を実行してください。

Wi-Fiのリセットと工場設定の復元

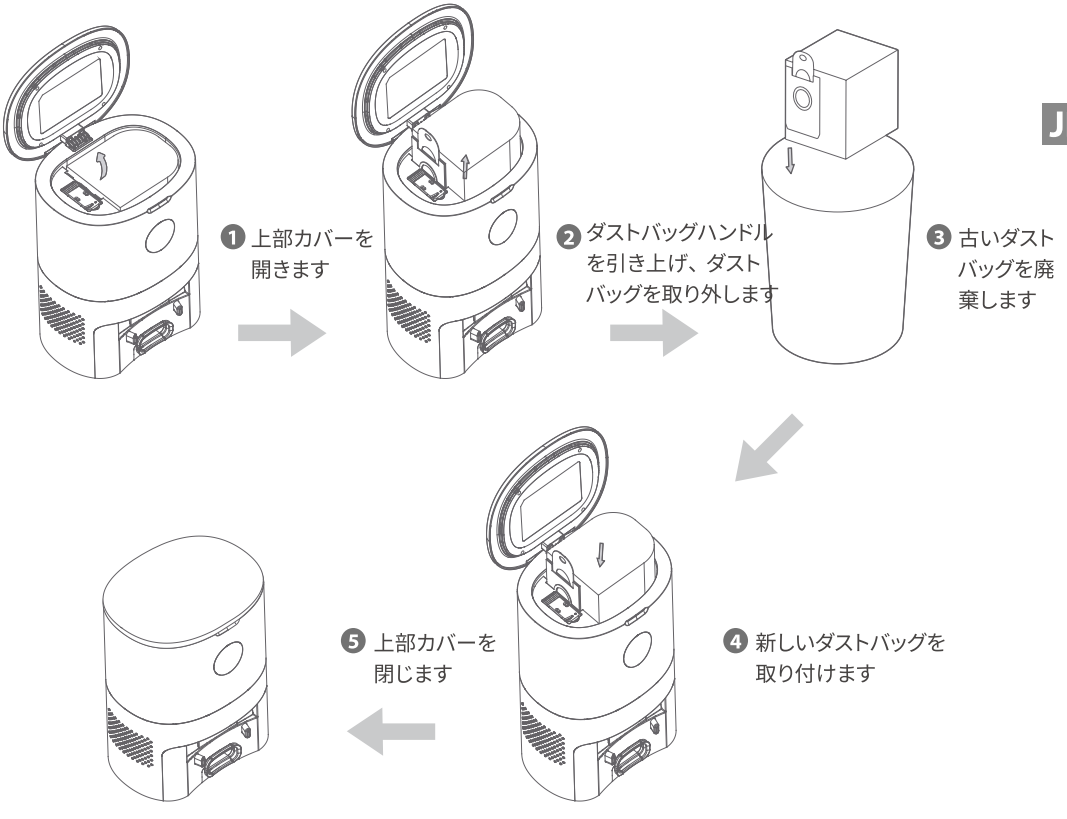
ロボット掃除機を充電ドックから外し、⏻ボタンと⌂ボタンを同時に5秒間長押しします。電源インジケーターライトが赤で点滅すると、電源が切れます。⏻ボタンを3秒以上長押しすると、電源が入ります。次に「Wi-Fiがリセットされました」という音声プロンプトが聞こえ、デバイスがネットワークが接続されるまで待ちます。次に、アプリの指示に従ってデバイスを追加します。

ⓘ 2.4GHz Wi-Fi周波数帯にのみ対応します。

お手入れ

ダストバッグの交換

ダストバッグが一杯になると集塵充電ドックの インジケーターライトが赤で点灯しアプリに通知されます。
速やかにダストバッグを交換してください。



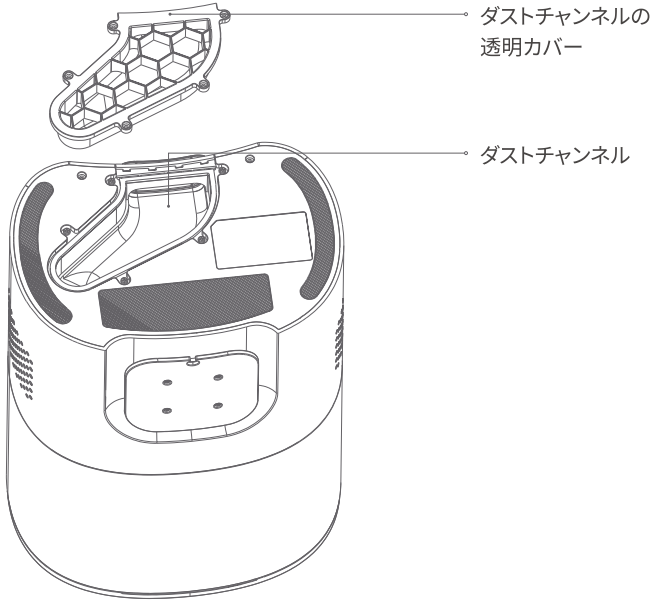
JP

ダストチャンネルの清掃

ダストバッグを交換しても集塵充電ドックのインジケーターライトが赤で点灯している場合、電源コードを抜き、充電ドックを上下逆さまにして、ダストチャンネルが塞がっていないか確認してください。

ダストチャンネルが塞がっていないかどうか、下図を参照してください。ドライバーでダストチャンネルの透明カバーを取り外し、異物を取り除きます。

ⓘ 無理に分解しないでください。
清掃が終わったら、清掃前の状態に組み立てます。



JP

赤外線レンズ/充電・集塵センサーヘッドを清掃します

きれいで柔らかい乾燥した布で静かに拭き取ります掃除機をひと月に1回清掃するようお勧めします。

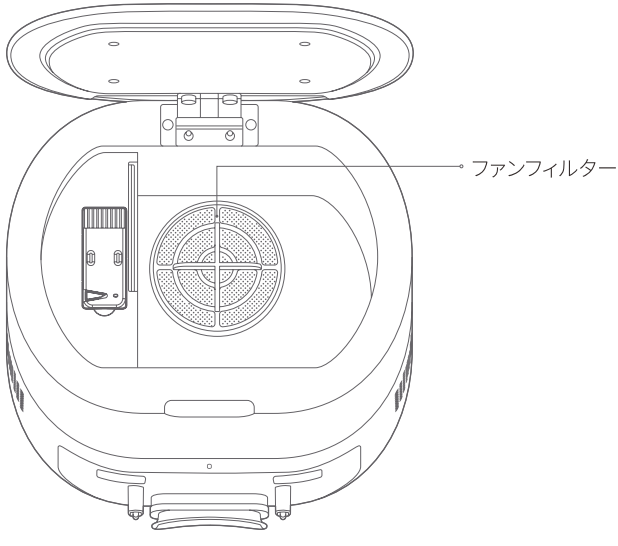


JP

ファンフィルターの清掃

ファンフィルターはダストバッグの下にあります。フィルターに埃が堆積している場合、きれいで柔らかい乾燥した布で拭き取ります。掃除機をひと月に1回清掃するようお勧めします。

JP

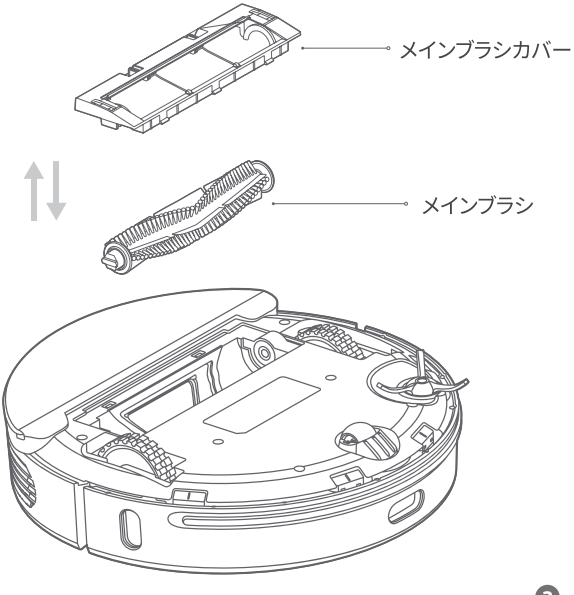


メインブラシの清掃

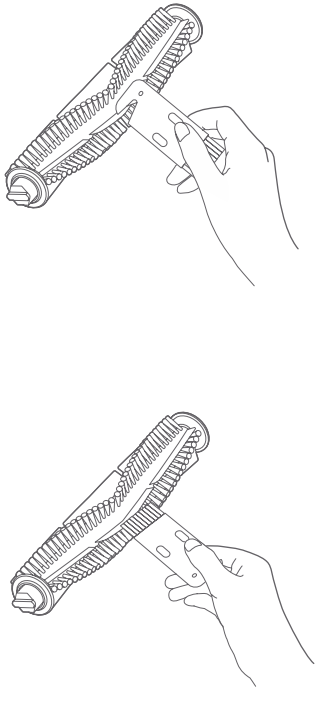
メインブラシは消耗品です。効果的に掃除ができるよう、1週間に一度清掃し、6〜12カ月ごとに交換してください。

❶ ロボット掃除機を上下逆さまにし、メインブラシのカバーにあるキャッチを押します。次に、メインブラシカバーとメインブラシを取り外します。

ⓘ 上下逆さまにする場合、レーザーレーダーに衝撃を加えて破損させないよう注意してください。



❷ 小型クリーニングナイフで、メインブラシから、絡まった髪の毛や動物の毛を切断します。クリーニングナイフの他端にあるクリーニングブラシで、メインブラシを清掃します。



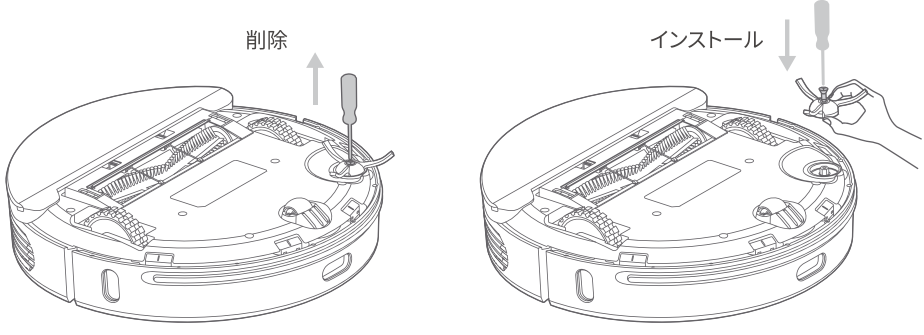
❸ メインブラシとメインブラシカバーを交換します。押して、キャッチを固定します。

JP

サイドブラシの清掃/交換

❶ ドライバーでサイドブラシのネジを取り外します。次に、サイドブラシジを取り外します。

❷ 清掃したサイドブラシを取り付けるか新しいサイドブラシと交換します。



JP

ⓘ サイドブラシは消耗品で効果的に掃除ができるよう、6カ月ごとに交換してください。

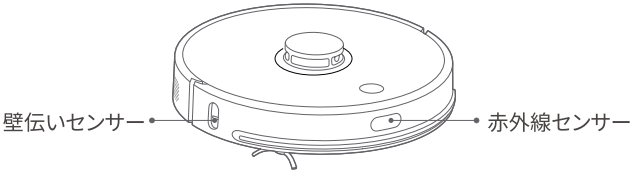
清掃/センサー

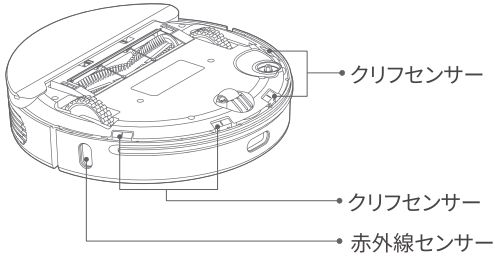
掃除機が正常に動作するように各センサーを、毎週、
きれいで柔らかい乾燥した布で静かに拭いてください。

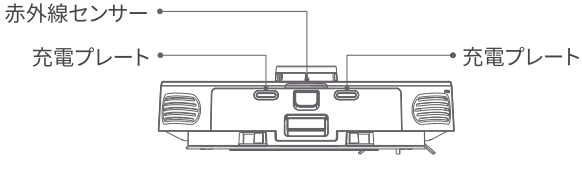
ロボット掃除機：

クリフセンサー x4　　充電プレート x2

赤外線センサー x3　　壁伝いセンサー x1



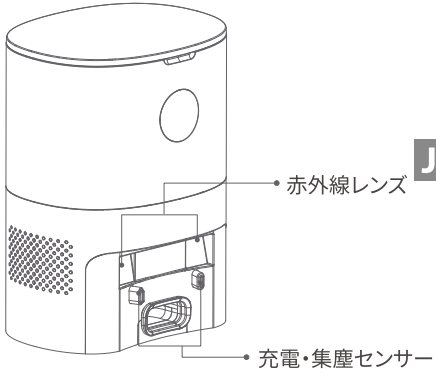




集塵充電ドック：

赤外線レンズ x2

充電·集塵センサー x2



JP

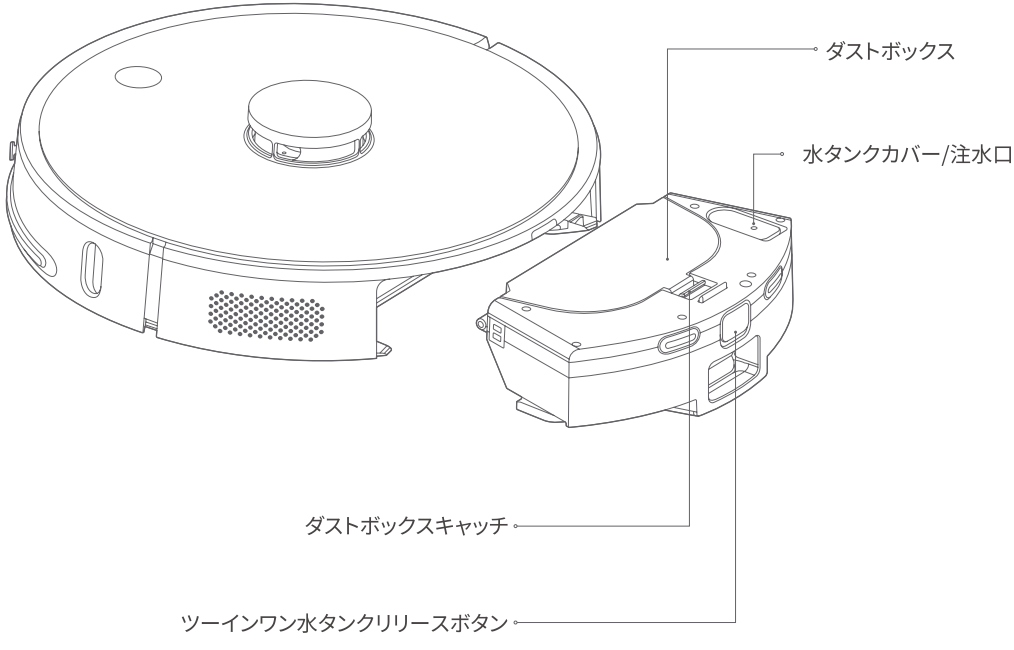
バッテリーの手入れ

1. ロボット掃除機には高性能リチウムイオンバッテリーパックが内蔵されています。バッテリーの性能を維持するため、毎日充電してください。
2. しばらく使用しない場合、電源を切ってから保管してください。バッテリーの破損を防止するため、少なくとも3カ月に1回充電してください。

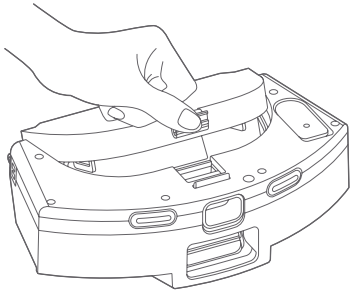
ツーインワン水タンクの清掃

❶ ツーインワン水タンクリリースボタンを押しながら水タンクを引き抜きます。

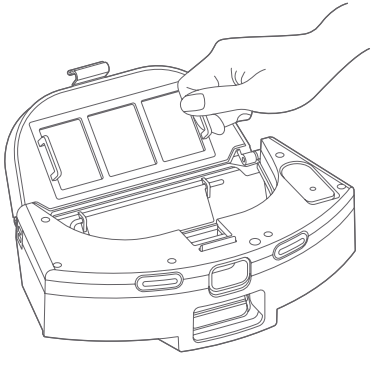
JP



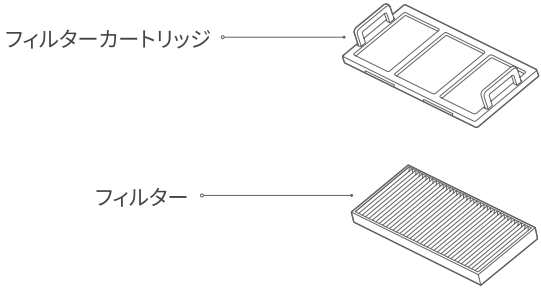
❷ ダストボックスキャッチを引いてダストボックスを開きます。

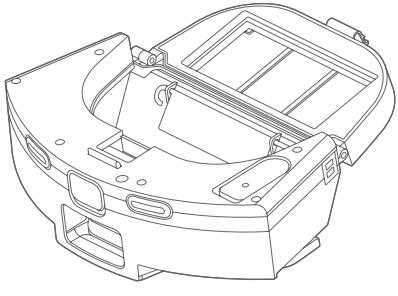


❸ フィルターカートリッジを取り外します。



❹ フィルターを取り外します。

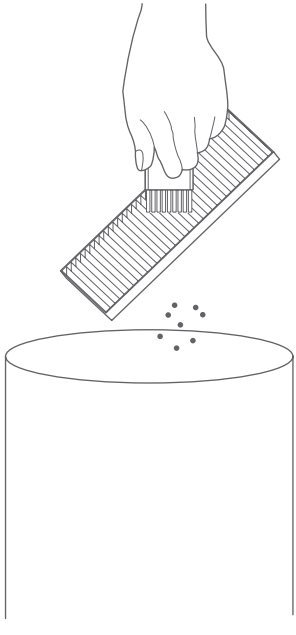




JP

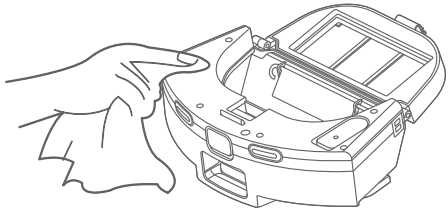
JP

❺ クリーニングブラシでフィルターを清掃しフィルターカートリッジから残りくずを除去します。

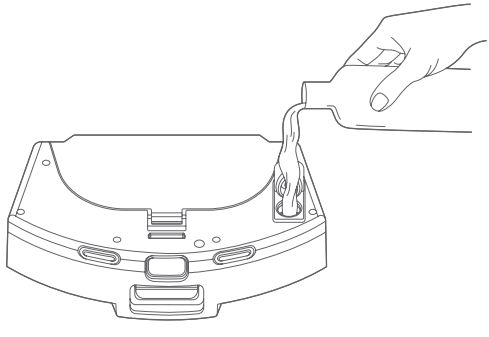


ⓘ フィルターは消耗品です。3〜6カ月ごとに、正式な経路で購入したバッグと交換するようお勧めします。

❻ ダストボックスの清掃には、乾燥した布をご使用ください。清掃が終わったら、ダストボックスを乾燥します。

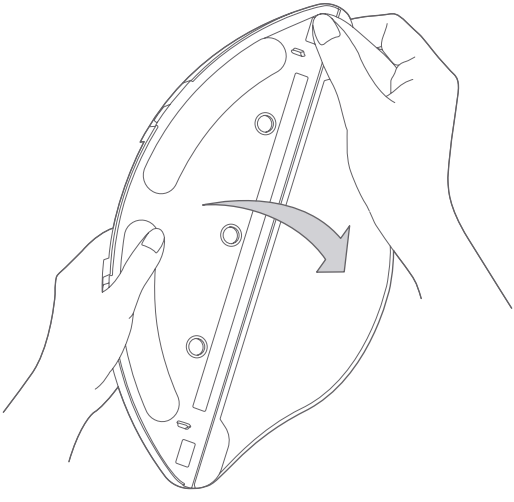


❼ 水タンクカバーを開き、適切な量の水を入れます。



ⓘ 蒸留水を使用するようお勧めします。

❽ ツーインワン水タンクを上下逆さまにし、モップ布を取り外して、交換または清掃します。



JP

ⓘ · モップ布が汚れていると、モッピングの効果が劣化します。汚れすぎる前にモップ布を清掃してください。

· 取り付けて再使用する前に、 必ず、モップ布を取り外し、清掃し、硬く絞って乾燥させてください。汚れた水が逆流して、フィルターエレメントが目詰まりしますので、ツーインワン水タンクに汚れたモップ布を取り付けて清掃しないでください。

· ダストボックスの内側を清掃したら、ダストボックスの内側が乾燥していて、水のしみが付着していないことを確認してください。さもないと、集塵充電ドックが破損します。

· フィルターとフィルターカートリッジに水のしみが付着している場合、使用前に、乾燥していることを確認してください。さもないと、集塵充電ドックが破損します。

· モップ布は消耗品です。3〜6週間ごとに交換するようお勧めします。

トラブルシューティング

掃除機の動作中に異常が発生すると電源インジケーターライトが赤で速く点滅します異常の内容によっては、音声プロンプトが聞こえることがあります考えられる原因については下表を参照してください。

ⓘ 60分間操作しないと、ロボット掃除機は、自動的にスリープモードになります。

JP

音声プロンプト/ 不具合に関する説明	考えられる原因	対策
レーダーが固着していないか確認してください	レーザーレーダーがブロックされているか、固着しています	障害物を取り除くか、掃除機を広い平面に移動してから、起動します。
バンパーが固着していないか確認してください	衝突センサーが固着しています	バンパー周辺から異物をすべて取り除いて清掃するか、掃除機を移動します。
クリフセンサーを清掃してください。次に、危険な場所から遠ざけてから、掃除機を起動してください。	掃除機が起動するとクリフセンサーが動作し始めます。	クリフセンサーを取り外して清掃します。次に、広い平面に移動してから、起動します。
メインブラシが固着していないか確認してください	メインブラシが固着しています	メインブラシを清掃するか、掃除機を移動します。
サイドブラシが固着していないか確認してください	サイドブラシが固着しています	サイドブラシをを清掃するか、掃除機を移動します。
メインホイールが固着していないか確認してください	メインホイールが固着しています	メインホイールを清掃するか、掃除機を移動します。
掃除機を再起動する前に、水タンクを元通りに戻してください	ツーインワン水タンクが取り外されています	正しい場所に取り付けられていることを確認しながらツーインワン水タンクとフィルターを元の位置に戻します。
バッテリー残量が不十分です。充電のために、掃除機をドックに呼び戻してください。	掃除中にバッテリー残量が少なくなりました	バッテリー残量が不十分です。充電してから使用してください。
ファンの異常です	ファンの異常です	掃除機の電源を切って再起動する前に、通気ダクトやフィルターなどの関連部品がすべて乾燥していて、水のしみがついていないことを確認してください。
右側の壁伝いセンサーを拭いてください	壁伝いセンサーの異常です	壁伝いセンサーを拭いて清掃してください。
レーザーレーダーの上部カバーに圧力が加わっています	レーダーの上部カバーが固着しています	レーザーレーダーが固着しているか、 圧力が加わっています。掃除機を別の場所に移動してから再起動してください。
バッテリーが破損しているか、正しく取り付けられていません	充電中にバッテリーに異常が発生しました	バッテリーの温度が高すぎるか低すぎます。バッテリーの温度が正常に戻ってから使用してください。

音声プロンプト/ 不具合に関する説明	考えられる原因	対策
電源が入りません	バッテリーが残量が低下しているか、環境温度の異常です。	バッテリー残量が不十分です。 充電してから使用してください。室温が低すぎる (0°C未満) または高すぎる (50°C以上) 場合、0°C～40°Cの温度で掃除機を使用してください。
掃除機が充電できません	1. 集塵充電ドックが通電されていません。 2. 充電センサーが汚れています。 3. 充電センサーの接触不良です。	1. 集塵充電ドックの電源コードに電気が流れていることを確認してください。 2. 掃除機の充電プレートと集塵充電ドックの充電センサーヘッドを定期的に清掃してください。 3. サイドブラシなどの異物で接触不良になっていないことを確認してください。手動で掃除機を再配置してみてください。
充電のために充電ドックに戻りません。集塵充電ドックが見つかりません。	集塵充電ドックが障害物で塞がれているか、遠すぎます。	集塵充電ドックを広い場所に配置してください。掃除機を集塵充電ドックの近くに置き、もう一度試してください。
掃除中にエラーが発生しました	メイン/サイドブラシまたはメインブラシに、異物が絡みついています。	清掃の前に電源を切ってください。
清掃能力が弱っているか、掃除機から埃が落下しています	ダストボックスが一杯か、フィルターが詰まっているか、メインブラシが絡みついています。	ダストボックス、フィルター、メインブラシを適時に清掃してください。
クリーニングモードがスケジュールされていません	バッテリー残量が不十分です。	バッテリー残量が15%以上でなければ、掃除機は予定のクリーニングモードを開始しません。ですから、1日中掃除機を充電してください。
アプリに接続できません	Wi-Fiネットワークに異常があるか、Wi-Fiパスワードが間違っているか、アプリに異常があります。	掃除機がWi-Fiの電波がよく届く場所にあるか、 確認してください。.Wi-Fiパスワードを再設定するか、掃除機をリセットしてください。アプリを更新して再試行してください。
モップモジュールからほとんどまたはまったく排水されていません	タンクに水が入っていないか、モップ布が汚れすぎているか、モップホルダーが正しい位置に取り付けられていません。	タンク内に水が入っているか確認してください。モップ布を洗ってください。取扱説明書に従って正しくモップ布を取り付けてください。排水口に異物が詰まっていないか確認し、不純物のない水を入れてください。
モップモジュールから大量に排水されています。	水タンクのカバーが正しい位置にないか、排水が最大に設定されています。	水タンクのカバーが正しい場所に取り付けてあることを確認してください。アプリで水量を調整してください。水タンクに水を入れ、しばらく放置し、破損や漏れがないか、確認してください。
掃除中にバッテリー残量が不足しました。掃除機は再充電されましたが、掃除を再開していません	デバイスがおやすみ」モードになっているか、手動で再充電されたため、掃除サイクルが終了しています。	アプリをチェックして、掃除機がおやすみ」モードになっていないことを確認してください。このモードではスキャンは再開しません。手動で充電した場合や、手動で集塵充電ドックに戻した場合、掃除機はスキャンを再開しません。

JP

集塵充電ドックに異常がある場合、ドックの上にある?種類のインジケーターライトが同時に点灯したままになります。アプリにも通知が送信されます。考えられる原因については下表を参照してください。

音声プロンプト/ 不具合に関する説明	考えられる原因	対策
エリアクリーニング後、または、移動後に、集塵充電ドックに戻りません。	掃除機がマップをもう一度作成するか、集塵充電ドックが遠くに離れています。	エリアクリーニング後、もしくは、遠くに離れてしまった場合に、掃除機はマップをもう一度作成します。集塵充電ドックから遠い場所まで離れてしまった場合、自動的にドックに戻って充電することはできません。手動で掃除機をドックに戻して、充電する必要があります。
集塵が失敗しました	ダストバッグが取り付けられていないか取付位置が間違っているため、ファンが過熱保護を起動したか、正しく動作しません	ダストバッグを正しく取り付けてください。
ダストバッグが一杯か、目詰まりしています。	ダストバッグが一杯か、目詰まりしています。	適時に、ダストバッグを交換し、集塵充電ドック (吸引口、ダストチャンネル、ファンフィルターなど) を清掃してください。

JP

Enjoy Smart Life

App Store でダウンロードしてください

Google Play で入手してください

@imouglobal

service.global@imoulife.com

https://www.imoulife.com